

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP <https://isawachu.edumap.jp>〉

岩手県はばたき賞

2月8日にサンセール盛岡において、表彰式が行われました。本校からは、高橋 陽さんが、陸上競技の活躍について、県教育長から奨励表彰されました。おめでとうございます。

(令和5年度全国中学校体育大会 第50回全日本中学校陸上競技選手権大会 男子1500m 第2位)

市教委表彰

2月17日に江刺体育文化会館において、奥州市教育委員会表彰式が行われました。本校からは3名・1団体が出席し、賞状と記念品を受け取りました。おめでとうございます。

児童生徒栄光賞 高橋 陽さん

(令和5年度全国中学校体育大会 第50回全日本中学校陸上競技選手権大会 男子1500m 第2位)

児童生徒栄誉賞 瀬谷 駿太さん

(第69回全日本中学校通信陸上競技岩手県大会 中学3年男子100m 第1位) (令和5年度第70回岩手県中学校総合体育大会 陸上競技 中学3年男子100m 第1位)

児童生徒栄誉賞 及川 裕翔さん

(令和5年度東北中学校体育大会 第44回東北中学校陸上競技大会 中学1年男子1500m 第4位)

児童生徒栄誉賞 女子ソフトテニス部

(令和5年度東北中学校体育大会 第51回東北中学校

ソフトテニス大会 女子団体 第3位) (令和5年度第70回岩手県中学校総合体育大会 ソフトテニス競技女子団体 第1位)

農はだてのつどい



会場ステージ横に創作部制作の大型紙風船が設置披露されました。昨年に引き続いての発表となりました。オリジナルのデザインは部員が工夫して考えたものです。依頼制作でしたが、たくさんの来場者に創作部活動の一端を見ていただく機会ともなりました。

中生連オンライン交流会

今年度2回目となる胆江地区中学校生徒会連合会の交流会がオンライン形式で開催されました。胆沢中からは、佐々木昇太郎会長が参加しました。各校の取組について、質疑や活発な交流が行われました。お互いに良い刺激を受けた時間になったと思います。

保健講演会

2年生を対象に薬物乱用防止に関する講演会を実施しました。学校薬剤師の佐々木裕喜先生に講師をお願いしました。

乱用には、禁止薬物の使用だけでなく、一般販売品の不正使用も含まれます。急性中毒、依存、慢性中毒、フラッシュバックなどの悪循環につながるものであり、人生に悪影響を与えるものです。危険性をしっかり認識し、卒業後も含め正しく判断・行動してほしいと思います。

学校でのあいさつ

あいさつは学校生活で大切にしている事柄のひとつです。授業のあいさつ、廊下でのあいさつ、来校者へのあいさつなど多くの生徒が習慣化されています。

私が思う学校でのあいさつの目的に、一人になった時にもできる、時と場所に応じてできる

ようになる、ことがあります。社会生活や人間関係を円滑にするためにも身につけさせたいと願っています。

来年度PTA活動に向けて

いつもご協力ありがとうございます。役員会での審議を経て、来年度からの会則と生徒活動奨励費・派遣費の改訂について書面提案を行いました。ご一読の上、3月1日までに用紙の記入提出へのご協力をお願いいたします。

子ども調査⑦「社会貢献」

あなた(10~14歳)は、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか

そう思う	42.9%
どちらかといえばそう思う	45.3%
どちらかといえばそう思わない	8.4%
そう思わない	2.9%

結果を見ると9割近くが、社会貢献に対して肯定的な認識を示しています。改めて、若い世代の良さを感じる結果です。社会貢献には、個人で取り組むものや、企業や諸団体で進めるものがあります。募金や地域活動参加、SDGsにかかわるものなど多様な活動があります。ネットを通じた取組もあります。自分のできることを通じてみんなの役に立つ(公共の利益)ことを意識していきたいものです。